

OLBA REPORT

第73期 期末報告書

2021年7月1日 ▶ 2022年6月30日

カワニシホールディングスは
2021年1月より、
オルバヘルスケアホールディングスに
社名変更しました。



OLBA HEALTHCARE

O ONE 連携

ヘルスケアを支えるため、
グループがひとつになる

お客様、そして社内外のビジネス・パートナーとの連携を深め、国民の皆様が健康に長生きできる地域のヘルスケアを支えます。

L LEARN 成長

医学・医療・介護への
貢献を目指し、学び続ける

一人ひとりが、謙虚に学び、成長することで、医学・医療・介護の発展に貢献できる組織となります。

B BENEFIT 信頼

常に満足いただける、
信頼される存在になる

最先端の情報と革新的な機能と技術をスピーディーにお届けし、皆様の期待に応えるサービスを提供します。

A ACTION 探求

挑戦を恐れず、
グローバルフロンティアを探求する

さまざまな方々と積極的に交わり、グローバルな視点でフロンティアを探索します。持続的な成長のために、倫理観を持ち、誠実でフェアな姿勢を心がけます。

TOP MESSAGE

ビジネスを通じて 医学・医療・介護の発展を志す

株主の皆様におかれましては、平素からご支援とご理解をいただき、心からお礼申し上げます。第73期(2021年7月1日～2022年6月30日)の概況についてご報告いたします。

主要顧客である医療機関は新型コロナウイルス感染症(以下、コロナ)の感染拡大の影響を受けたものの、それまで抑制されていた手術件数は2021年秋ごろより増加傾向に転じ、徐々にコロナ前の水準に回復しつつあります。これにより、当社の主力である医療器材事業の消耗品売上高が増加しました。また、医療機関の新築・移転に伴う設備備品が想定以上に獲得できたことにより、前期からさらに業績を伸ばすことができました。

またSPD事業、介護用品事業においても、コロナによる逆風の中、顧客ニーズを的確に捉えた営業活動により、業績は堅調に推移しました。

その結果当期の業績は、連結売上高は1,079億59百万円(前期比5.8%増)、連結営業利益は20億73百万円(前期比34.6%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は15億35百万円(前期比55.2%増)となり、過去最高益を計上しました。

今後も、医療提供体制のさらなる安定化に向けて、グループ一丸となり対応してまいります。引き続きのご支援をよろしくお願いいたします。

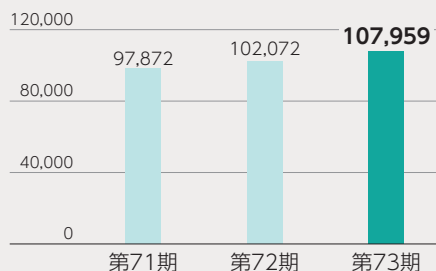


業績ハイライト

※新収益認識基準を適用

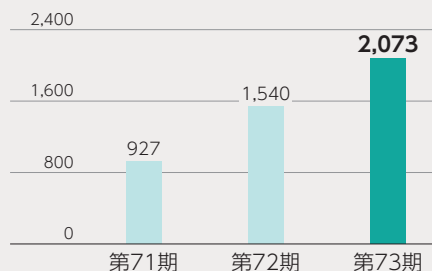
売上高

(単位：百万円)

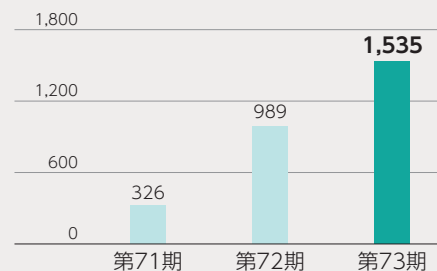


営業利益

(単位：百万円)



親会社株主に帰属する当期純利益 (単位：百万円)



TOPICS

子会社紹介 株式会社カワニシ

株式会社カワニシは、1921年に岡山市大雲寺町で創業した川西器械店を源流とする医療機器販売商社であり、2022年現在、中国・四国地方の全県と兵庫県に20拠点を構えています。東は神戸、西は山口、南は宇和島、北は鳥取と、地域医療への貢献の輪を広げつつ、100年間、創業当初から一貫して、医療現場に製品と最新医療情報を届ける企業として今日まで成長してまいりました。

「医療機器販売商社」とは一体何をしている会社なのでしょうか？

ひと口に「医療機器」と言っても、ガーゼや注射針、ペースメーカーやCT・MRIなど使い捨て製品から大型設備まで大小さまざまです。さらに、これらの医療機器はたくさんのメーカーが製造しており、その数は85万種類以上あります。そのため、医療従事者の方々が製品の特徴を全て理解し、その中から最適な製品を選定するのは至難の業です。そこで医療機器販売商社であるカワニシが力を発揮します。まずは、医療従事者のニーズを細かくヒアリングし、数多くの医療機器の中から最適な製品を選定し提案します。その際、製品の特徴や使用方法を説明することはもちろんですが、合わせて最新の製品動向や手術・治療方法に関する最新情報も提供します。これが私たち医療機器販売商社の大切な役割の一つです。医療機器は日々進化しており、患者様の身体への負担が小さく、手術後の生活への影響を最小限にする製品がたくさん開発されています。私たちは、患者様の健康長寿に寄与するために医療現場へ最新情報をお届けすべく、国内外から情報を収集し知識習得に日々邁進しています。



また、カワニシは地域の医療を支える存在として、「必要な時に使える状態で製品をお届けする」という一貫したコンセプトのもと、自社で在庫を保有するなど、最短納期で病院へ製品をお届けできる体制を整えています。なお、医療機器も食品と同じように、使用期限や保管温度が定められています。逸脱すれば患者様の健康被害につながりかねませんので、社内での保管から病院への納品まで一貫通貫した厳密な管理を行っています。このような医療機器の安定供給も私たちの重要な役割です。



近年では、新型コロナウイルス感染症の拡大により世界は目まぐるしく変化し、製品不足が起こるなど医療業界は特に大きな影響を受けました。そうした状況でも、医療従事者のため、その先の患者様のために、製品の安定供給と最新情報をお届けする使命をまっとうすべく、カワニシは成長し続けています。病院で奔走するカワニシ社員を見かけられましたら、温かく見守っていただけますと幸いです。

会社及び株式の状況

会社の概況 (2022年6月30日現在)

資本金	607,750,000円
上場金融商品取引所	東京証券取引所スタンダード市場
従業員数	41名(単体)、1,289名(連結)
本社及び事務所	本社 岡山県岡山市北区下石井1-1-3 日本生命岡山第二ビル 東京事務所 東京都千代田区霞が関3-2-5 霞が関ビルディング4階

役員 (2022年9月21日現在)

代表取締役社長	前島 洋平	社外取締役	北川 敬博※
専務取締役	磯田 恭介	常勤社外監査役	守谷 純一
常務取締役	村田 宣治	社外監査役	周東 秀成※
常務取締役	桑村 勝之	社外監査役	新田 東平※
社外取締役	服部 輝彦※	※独立役員	
社外取締役	川元 由喜子※		

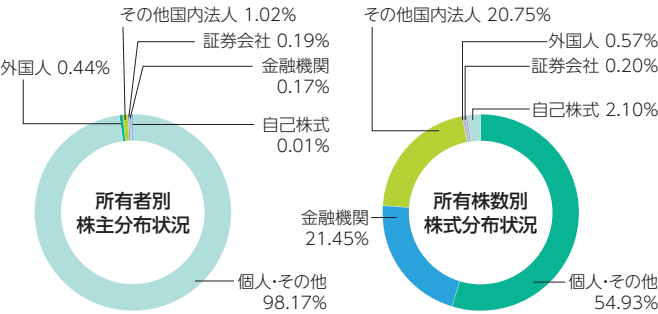
株式の状況 (2022年6月30日現在)

発行可能株式総数	18,000,000株
発行済株式数	6,250,000株(内自己株式 131,115株)
1単元の株式の数	100株
株主数	7,765名

大株主の状況

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社マスバ	809	13.23
オルパヘルスケア従業員持株会	404	6.62
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	301	4.93
前島達也	300	4.90
株式会社山陰合同銀行	278	4.55
株式会社中国銀行	277	4.54
前島洋平	187	3.06
前島智征	186	3.05
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	165	2.71
株式会社伊予銀行	165	2.70

株式分布状況



株主メモ

事業年度	毎年7月1日から翌年6月30日まで
定時株主総会	毎年9月開催
基準日	定時株主総会 毎年6月30日 期末配当金 毎年6月30日 中間配当金 毎年12月31日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

【株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の電話照会先にご連絡ください。

株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人	大阪市中央区北浜四丁目5番33号
事務取扱場所	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先)	☎ 0120-782-031
(インターネットホームページURL)	https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/

【特別口座について】

株券電子化前に「[ほふり]」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

公告方法 当社のホームページに掲載
(<https://www.olba.co.jp/>)

上場金融商品取引所	東京証券取引所スタンダード市場(コード2689)
単元株式数	100株

株主優待のご案内

毎年6月30日現在(基準日)の株主名簿に記録された株主の皆様へ、以下の基準によりQUOカードを贈呈いたします。毎年1回、当社定時株主総会終了後の9月下旬に発送します。

保有年数3年未満 ▶	所有株式数		謹呈QUOカード
	100株以上	500株未満	1,000円分
	500株以上	1,000株未満	2,000円分
	1,000株以上		4,000円分
保有年数3年以上 ▶	所有株式数		謹呈QUOカード
	100株以上	500株未満	2,000円分
	500株以上	1,000株未満	3,000円分
	1,000株以上		5,000円分

